

交換手順

hp StorageWorks MSA1500 cs ファイバ チャネル I/O モジュール

本手順は、MSA1500 cs 製品群に適用されます。この部品は、他の HP 製品にも使用できます。交換手順の詳細については、お使いの製品固有のドキュメントを参照してください。



本部品の交換対象となっている製品が HP の保証規定が適用される場合、その製品の Hewlett-Packard Company 限定保証の条項に基づき、HP は本書で記載されている交換用部品を提供します。保証規定については、以下の Web サイトを参照してください。

<http://h18006.www1.hp.com/products/storageworks/warranty.html> (日本語)

本部品が HP 以外の者により販売された部品（保証対象外の製品）の場合、『HP's express limited warranty statement』に基づき、HP は本書で記載されている交換用部品を提供します。『HP's express limited warranty statement』については、以下の Web サイトを参照してください。

http://customerops.corp.hp.com/1sw/pdm_om/warranty_support/policies/2330100.doc (英語)

交換用部品は、90 日間、または交換用部品が取り付けられた製品の残余保証期間のうちいずれか長い方の期間保証されます。

本書の内容は、将来通知なしに変更されることがあります。この交換用製品に対する保証については、上記に記載されています。本書のいかなる内容も、新たな保証を追加するものではありません。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書中の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対して、責任を負いかねますのでご了承ください。本書の内容は、現状有姿で提供されるもので、いかなる保証も含みません。

© Copyright 2004 Hewlett-Packard Development Company, L.P.

本書は、著作権法によって保護されるものであり、本書のいかなる部分も、Hewlett-Packard Development Company, L.P. の事前の書面による承諾なしに複写、複製、あるいは他の言語に翻訳することはできません。

Printed in Singapore.

MSA1500 cs ファイバ チャネル I/O モジュール 交換手順
初版 (2004 年 4 月)

製品番号: 361697-191



本書について

本書では、HP StorageWorks Modular Smart Array (MSA) ストレージシステムで障害の発生した MSA1500 cs ファイバチャネル I/O モジュールを交換する手順の詳細について説明します。

障害が発生したコンポーネントの確認

ファイバチャネル I/O モジュールを交換する前に、以下の手順を使って障害が発生したコンポーネントを確認します。

- 表 1 の一覧にあるエラー メッセージがないか、コントローラ LCD を確認します。

表 1: LCD エラー メッセージ

番号	メッセージ
515	FIBRE DEVICE HARDWARE FAILURE
516	FIBRE SUBSYSTEM LINK FAILURE

- ファイバチャネル I/O モジュール背面のステータス LED① が、消灯または黄色で点滅している。
- 1GB LED ② が黄色で点滅している。
- 2GB LED ③ が黄色で点滅している。

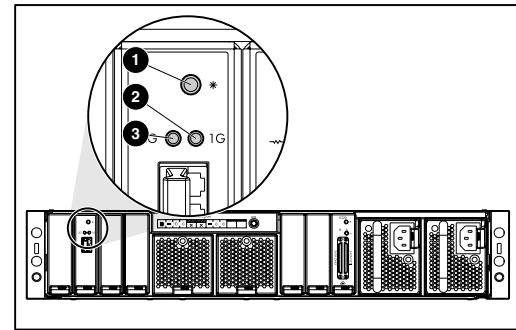


図 1: システム障害インジケータ

はじめる前に

取り外しと交換作業をはじめる前に、以下の注意事項と情報をお読みください。

レーザーに関する注意事項



警告: レーザー光線によるけがや装置の損傷を防ぐために、以下の注意事項を守ってください。

- 本書で明記されている場合を除いて、パネルを開けたり、コントロール部分进行操作したりしないでください。また、調整を行ったり、レーザー装置を操作したりしないでください。
- パネルが開いているときは、レーザー光線を見つめないようにしてください。



注意: 障害の発生したコンポーネントを取り外す前に、交換用の部品が利用可能であることを確認してください。コンポーネントを取り外すと、エンクロージャ内の冷却に影響をおよぼすことがあります。



注意: 静電気によって部品が損傷することがあります。適切な静電気防止措置を行ってください。詳細については、システムに付属のドキュメントを参照してください。



注意: MSA のコンポーネントを交換するには、以下の手順に従うことが重要です。手順どおりに行わないと、データの消失や装置の損傷を引き起こす恐れがあります。

注記: コントローラを交換する前に、必ずデバイスへのすべてのシステム アクセス（たとえば、アプリケーション、システム I/O または RAW デバイス ファイル パス）を停止してください。

手順 1: SFP トランシーバの取り外し

レーザーに関する注意事項



警告：レーザー光線によるけがや装置の損傷を防ぐために、以下の注意事項を守ってください。

- 本書で明記されている場合を除いて、パネルを開けたり、コントロール部分进行操作したりしないでください。また、調整を行ったり、レーザー装置进行操作したりしないでください。
- パネルが開いているときは、レーザー光線を見つめないようにしてください。



注意：ファイバチャネル ケーブルを取り扱う際は、以下の事項に注意してください。

- ファイバチャネル ケーブルの端に触ると、ケーブルが損傷したり、ストレージへのアクセスが途切れるなど、性能に問題が発生する場合があります。
- ファイバチャネル ケーブルが接続されていない時は、保護カバーをケーブルの端に戻してください。

1. ケーブルコネクタの左のリリースクリップを押して、障害が発生したトランシーバの背面からファイバチャネル I/O ケーブルを取り外します。
2. トランシーバのリリースタブを引き、トランシーバをデバイスから真っ直ぐ引き出します。

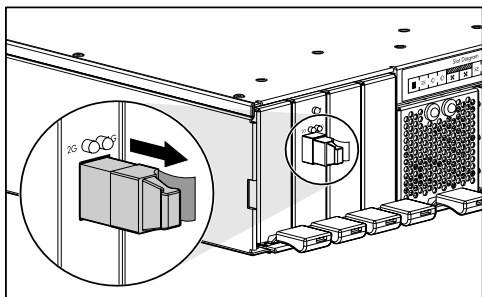


図 2: SFP の取り外し

手順 2: モジュールの取り外し

3. 赤紫色のファイバチャネル I/O モジュール ラッチ ❶ を持ち上げ、エンクロージャ ❷ から I/O モジュールを引き出します。

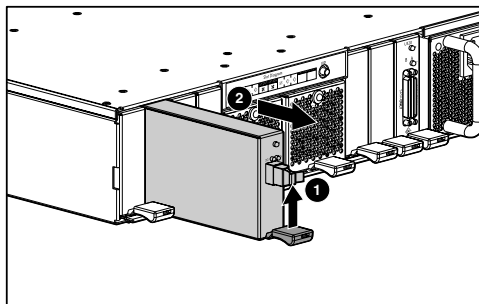


図 3: ファイバチャネル I/O モジュールの取り外し

手順 3: SFP トランシーバの交換

1. プラスチック タブを右側に向け、トランシーバをデバイスに真っ直ぐ差し込みます。

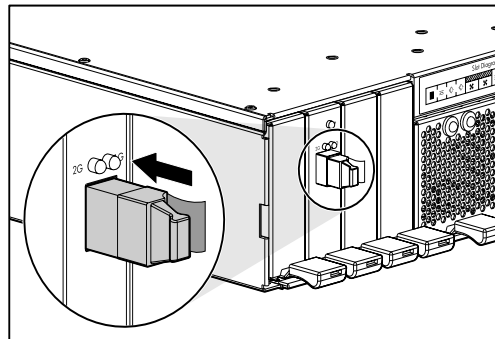


図 4: SFP のインストール

2. SFP からダスト カバーを取り外します。

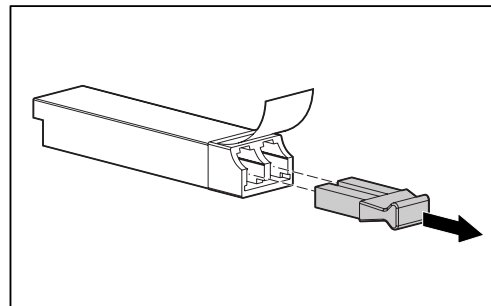


図 5: SFP からのダスト カバーの取り外し

3. クリップを左側に向け、ファイバチャネル I/O ケーブルをトランシーバに挿入します。ケーブルが所定の位置になると、カチッという音がします。



注意：トランシーバを挿入する場合は、装置の損傷を防止するため、力をかけすぎないようにしてください。

手順 4: モジュールのインストール

ファイバチャネル I/O モジュールを、カチッと音のする所定の位置までスライドしてベイに挿入し、インストールします。

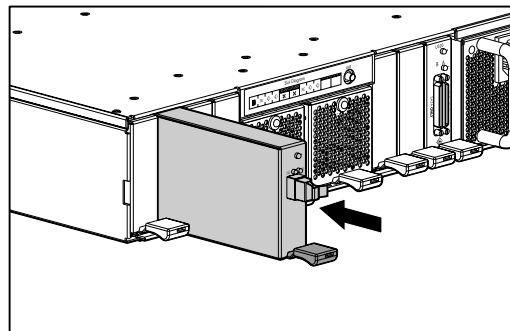


図 6: ファイバチャネル I/O モジュールのインストール

交換の確認

障害が発生したファイバチャネル I/O モジュールを交換した後、以下を確認してください。

- LCD にエラー メッセージが表示されていないこと。
- ステータス LED が緑色で点灯していること。
- 1GB LED が緑色で点灯していること。
- 2GB LED が緑色で点灯していること。

障害が発生したコンポーネントの返却

交換用のコンポーネントのパッケージに記載されている返却指示に従ってください。

追加情報

追加情報については、以下の MSA テクニカルドキュメントの Web サイトを参照してください。 <http://www.hp.com/go/msa1500cs> (英語)